



しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2013年4月号 No.333

小鳥の森で観察してみよう 22

センダイムシクイ

分類：ムシクイ科

大きさ：12.5cm

生態：春に南から渡ってきて低地の落葉広葉樹の林を好みます。

小鳥の森での観察：

4、5月に小鳥の森周辺の林内でチヨチヨビーというさえずりの声を聞きます。

おなかは白く頭から翼が緑かった茶色。ウグイスの姿に似ています。

眼の上に白い眉斑（びはん）があります。



ほりえ みお

今回のイラストは、ほりえみおさんが描いてくれました。

3月の自然

ヤマガラは3月上旬から巣箱に入るようになり、中をつついて巣を作る準備を始めていました。13日から巣材を入れる様子が確認でき、20日には動物の毛のようなものを入れていました。

テングチョウやキタテハといったチョウの仲間も17日に確認し、小鳥の森を歩いていると春の訪れを感じる3月でした。

ヤマガラが巣箱で巣材をおしこんでいました。

キタテハがいました。



4月の自然予報

4月、動植物の確認が多くなっていく季節です。植物は、カタクリやシュンラン、ショウジョウバカマ、ニチリンソウ等、春花を見ることができます。

野鳥は、夏鳥を小鳥の森で確認し始めるかもしれませんが。ツバメやセンダイムシクイ、キビタキ等、昨年は4月に初認日がありました。

小鳥の森がいきものでにぎやかになりはじめるのを、耳や目で感じとれると思います。

昨年の夏鳥の初認日

種名	初認日	種名	初認日
ツバメ	4月7日	キビタキ	4月20日
イワツバメ	4月7日	クロツグミ	4月21日
センダイムシクイ	4月18日	オオルリ	4月29日
ヤブサメ	4月17日	ツツドリ	4月28日



春の花を楽しもう！



気温が10度を越す日が多くなりました。これからの季節、園内の小径で色々な植物の花を観察できます。淡い色や明るい色などの花が、小鳥の森に春の到来を教えてください。

小鳥の森の春花を、散策しながら探してみてください。

シュンラン

カタクリ

ショウジョウバカマ

タチツボスミレ



お山の大将あつまれ報告

3月10日（日）にお山の大将あつまれの活動がありました。今回は「もちつき」です。

蒸したもち米をみんなで元気につき、出来上がりをあんこやきなこなどで食べました。自分でついたおもちが美味しかったのか、何個もおもちを食べる人もいました。

今回が、平成24年度最後の活動でした。一年を通して参加したみんなは、ものづくりやキャンプなど体験しました。

これからもお山の大将あつまれでは、色々な自然の楽しみ方を考えたいと思います。

もちつきの様子



小鳥の森でみい～つけた④

3月17日に、水の流れの少ない田んぼでニホンアカガエルの卵塊（らんかい：卵のかたまり）を2つみつけました。

このカエルの卵塊には、特徴があります。手で触ってみると、しっかりしたゼリー質の卵塊です。見た目はややくすんだ透明です。

オタマジャクシになるまでは約2週間～1か月かかるので、姿を見るのが楽しみです。

ニホンアカガエルの卵塊



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

※小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時
《入場無料》 休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/> ←アドレスが変更になりました

小鳥の森通信[しじゅうから] 2013年4月号No.333/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま